

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

資料1-2

令和5年1月6日

協議会名:	美濃加茂市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持改善国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	美濃加茂市の交通将来像「安心・安全で便利な公共交通をみんなで育み、いつまでも健康で豊かに暮らせるまち」の実現に向け、今後さらに加速する少子高齢化社会を踏まえ、通勤・通学・通院や買い物等の交通手段の確保はもちろんのこと、お年寄りや皆さんがバスを使って外に出かけることにより、地域のコミュニティづくりや安心安全、健康増進、街なかのにぎわい創出、環境負荷の低減等、多くの課題を解決するための地域生活基盤となる公共交通の整備を目指す。また地域間幹線として位置づけるJRへの地域内フィーダー系統の接続を維持し、中心市街地や市外への移動を支える市民生活に必要な公共交通とすることを目指す。